



令和元年度 無料出前講座 申込書

申込日 年 月 日

大阪府住まい・まちづくり教育普及協議会 宛

(5月7日より受付を開始いたします。)

以下のとおり出前講座の実施を申し込みます。

ふりがな	
申込機関名	
所在地	
最寄り駅	線 _____ 駅
駅からの交通手段	1. 徒歩約 _____ 分 2. バス約 _____ 分 (バス停名 _____)
ふりがな	
ご担当者氏名	
ご連絡先	電話番号 _____ FAX 番号 _____ メールアドレス _____
(学校の場合) 対象学年・人数	年生 _____ 人 クラス構成: () クラス 出前講座開催希望: () 学年全体、() クラス毎で行う (いずれかに○を付ける)
希望するテーマ (複数回答可)	1. 快適な住まい 2. 建築とバリアフリー 3. まちと防災 4. コメのイエ・コメのマチ 5. 先生に向けた講座 6. その他 () ※各テーマの詳細につきましては裏面の出前講座メニューをご覧ください。
実施希望時期	1. _____ 月頃 2. 未定 3. その他 ()
出前講座をどこで お知りになりましたか?	1. ちらしを見て 2. ホームページを見て 3. 協議会委員からの紹介 4. その他 ()
ご意見等ご自由 にお書きください。	

※ お申し込みが多数あった場合や実施時期が重なった場合など、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

大阪府住まい・まちづくり教育普及協議会

【事務局】大阪府建築士事務所協会内 電話 06-6946-7065 メールアドレス konishi@oaaf.or.jp

【構成】大阪府、(一財)大阪建築防災センター、(一財)大阪住宅センター、(公社)大阪府建築士会、

(一社)大阪府建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会近畿支部、(一社)日本建築協会

◎返信 06-6946-0004 (FAX)

担当: 小西

大阪府内の小学校に建築士やその他の専門家を派遣して下記のような住まいやまちづくりに関する授業を行っています。

1. 快適な住まい

①世界の様々な家の話

気候や文化によって家の形や材料は大きく異なり、日本の中でも北海道と沖縄の家では全く別の考え方で建てられています。それらを比較しながらその違いにある快適に暮らす工夫をクイズ形式で楽しく説明します。
(テキストp5~12)



②熱環境の話

部屋を暖めたり涼しくするためには室温（空気の温度）だけでなく壁や床、天井の表面温度を調節する必要があることを、温度が見えるサーモグラフカメラで教室を映しながら説明します。

形態：講義(①と②の2コマ)、講義+ワークショップ(①2コマまたは②2コマのいずれか)



2. 建築とバリアフリー

日本におけるバリアフリーの起源、大阪駅や中央公会堂を具体例としてどのような工夫がされているのかを紹介しつつ、まちで暮らす人々にとっての生活しやすさ、住宅の中のバリアフリーとはなにかを説明いたします。視覚障害者(白杖)介助などの体験を行うこともできます。(テキストp17~20)

形態：講義のみ、講義+体験(2コマ)



3. まちと防災

災害とはどういうものか、災害が起こったらどうしたらよいのかを説明いたします。座学の他に①防災グッズ・非常食・防災マップ、②防災スリッパ、③ロープワーク、④毛布担架、等の体験学習があります。(テキストp1~4)

形態：講義+体験(2コマ)



4. ユメのイエ・ユメのマチ

4時限連続授業として、1時限目に自分たちの暮らす住まいやまちづくりについて話し合い、2時限目に理想の住まいを考え、3・4時限目に画用紙等を使って模型を作成します。

形態：1日目 講義+ワークショップ(2コマ)
2日目 ワークショップ(2コマ)



5. 先生に向けた講座

上記のメニューを先生に対し実施いたします。3名以上のグループでお申し込みください。講座には指定の会場の他にも本会の会議室をご利用いただけます。資料など全てデータでお渡しますので、ぜひ授業にお役立てください。

住まい・まちづくり教材を作っています。



『ユメイエ。』

こどもたちに理想の住まいを考えてもらうための冊子です。
ご希望の方に「ユメイエ。」を無料でさしあげます。
お申し込みはメールもしくはお電話にてご連絡ください。
(1団体につき1冊)